

6月 は 土砂災害防止月間

身を守る **3つのポイント** で

水害や土砂災害に備える

水害や土砂災害は、主に大雨によって引き起こされます。ある程度予測できる災害であることから、日頃から避難先や避難行動を再確認しておきましょう。

問合せ先 ●河川課 ☎626-1118 ●防災計画課 ☎625-0128
●建築住宅課（がけ地からの移転に関すること）☎626-2169

ポイント1 避難行動を確認

避難とは、避難所に行くことが全てではありません。安全な場所であれば、自宅や親戚宅、知人宅、宿泊施設も避難先となります。

ハザードマップを基に、家庭や職場周辺の危険箇所を事前に確認し、状況に応じて避難先を検討しておきましょう。

■洪水ハザードマップを確認

洪水ハザードマップは、河川が氾濫したときに浸水する可能性がある区域や、避難所、土砂災害の危険などを地図上に表示し、災害に対する備えと適切な避難行動についてまとめたものです。

また、土砂災害警戒区域なども確認できます。災害に備えてがけ地に近接する住宅の移転を検討する場合は問い合わせてください。

洪水ハザードマップは、市ホームページで確認できます。



洪水ハザードマップ

■自宅避難

今いる家屋内に浸水の影響がない安全な場所があれば、自宅にとどまり2階以上に避難することも有効です。
※土砂災害（特別）警戒区域や家屋倒壊等氾濫想定区域では、自宅からの避難が原則です。

今夜は安全のため
みんな2階で寝よう！



想定最大浸水深

■安全な親戚・知人宅への避難

避難所のほかに、安全が確保できている親戚や知人宅への避難も有効です。



親戚・知人宅

焼津市総合水防訓練

荒天中止・見学自由

市では、梅雨や台風などによる出水期を迎えるに当たり、水害や土砂災害の複合的な訓練を関係機関（消防団・水防団・自衛隊など）と連携し実施します。

日時 6/15(日) 8:30～11:00

会場 ●水防訓練…西島地先(大井川左岸河川敷)
●土砂災害訓練…浜目コミュニティ防災センター



通学路にハンパを設置しました

交通量の多い交差点（黒石小学校の通学路）にハンパを設置しました。通学児童の安全を確保し、事故発生防止を図ります。

今後も引き続き交通安全対策を実施します。

問合せ先 道路課 ☎626-1121



詳しくはこちら

ハンパとは

道路上に設けられた凸部のことで、生活道路などの自動車の走行速度を抑制させるために設置します。



ポイント2 情報収集方法の確認

災害時に最新の情報を入手する方法を確認しておきましょう。

■焼津市公式 LINE【要事前登録】

緊急情報に加え、受信したい情報を選択し、生活に必要な各種情報を受け取ることができます。

登録方法 右のQRコードから友だち登録をする

■焼津市防災メール【要事前登録】

地震・気象・火災などの災害に関する情報をあらかじめ登録された人にメールでお知らせします。

登録方法 yaizu-entry@tokyoanpi.sbs-infosys.com

に空メールを送信する

■焼津市水防監視システム

気象情報や、市内の河川・海岸に設置されたカメラの画像をスマートフォンやパソコンで閲覧できます。

■テレビ放送が提供する情報

テレビリモコンの「dボタン」から、テレビ放送のデータ放送で河川の水位情報や雨量の情報が閲覧できます。

■焼津市防災ポータルサイト

災害時、防災情報を一覧で確認することができます。避難所の開設状況なども地図上で確認できます。



ポイント3 「避難指示」までに必ず避難

■避難情報からとるべき行動を確認しよう

大雨などにより災害発生の恐れが高い状況で、市から警戒レベル4「避難指示」が発令された場合は、危険な場所から必ず避難してください。

■避難情報の伝達方法

市から発信する避難情報は、同報無線、緊急速報メール、市ホームページなどでお知らせします。



【表】警戒レベルと取るべき行動

警戒レベル	避難情報など
5	緊急安全確保
<警戒レベル4までに必ず避難/>	
4	避難指示
3	高齢者等避難
2	大雨・洪水・高潮注意報
1	早期注意情報

災害が発生または切迫している状況。直ちに身の安全を確保

災害が発生する恐れが高い状況。危険な場所から全員避難

高齢者など避難に時間のかかる人とその支援者は、危険な場所から避難

出店者募集

焼津さかなセンター チャレンジショップ



焼津さかなセンター内で試験的に出店する事業者を募集します。

対象 販路開拓のため、試験的に焼津さかなセンターで新規出店する事業者

募集数 1事業者

賃料無料（共益費、光熱水費などは自己負担）

出店期間 令和8年3/31(火)まで

※詳しくは問い合わせてください。

問合せ先 水産振興課 ☎626-2152 ☎suisan@city.yaizu.lg.jp

申込先 (株)焼津水産振興センター ☎628-1137



詳しくはこちら



6月 は 環境月間

6月5日は「環境の日」です。

環境省の提唱により、6月の1カ月間を「環境月間」とし、焼津市でもさまざまな取り組みが行われます。

これを機に、身近なところからエコ活動を始めてみませんか。

問合せ先 環境課 ☎626-2153



詳しくはこちら

今からできる！「デコ活」に取り組もう

「デコ活」は、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしをつくる国民運動です。身近にできる「デコ活アクション」を実践してみましょう。

■デコ活アクションの例

- 宅配便を一度で受け取る
- 食品の食べ切り・使い切りを心掛ける
- LED照明や省エネ家電を選ぶ
- 公共交通機関や自転車、徒歩で移動する
- 太陽光発電や断熱など、住宅に再エネ・省エネを取り入れる



市が補助するエコ活動

市が補助しているエコ活動を一部紹介します。興味のある人はぜひ活用してください。

その他の補助や詳細については市ホームページを確認するか、問い合わせてください。

申込・問合せ先 環境課（市役所本庁舎3階） ☎626-1130

■古紙等資源回収奨励金交付制度

古紙等の集団回収を行う団体に奨励金を交付します。

対象 自治会や子ども会、さわやかクラブなどの地域団体

対象資源 新聞や段ボールなどの古紙類、衣類などの繊維類

奨励金額 対象となる資源1tにつき2円

■焼津発!新生ごみ処理容器モニター募集

さば節の製造過程で発生する菌を利用した母材を発泡スチロールの中に入れ、生ごみを投入することで、1～2週間程度で微生物が生ごみを分解します。

対象 市民



詳しくはこちら



詳しくはこちら

募集人数 200人（申込順、1世帯1基限り）

費用無料

申込方法 電話またはメール、申し込みフォームで申し込む

■黒土を利用した生ごみ処理容器「キエーロ」モニター募集

容器に黒土を入れ生ごみを投入することで、1～2週間黒土内の微生物が生ごみを分解します。

対象 市民

募集人数 155人（申込順、1世帯1基限り）

費用無料（ただし処理容器に入れる黒土は自己負担）

申込方法 電話またはメール、電子申請で申し込む



詳しくはこちら

透き通る 誇れる水に 感謝する

第67回 水道週間

6/1(日)～7(土)は「第67回水道週間」です。「透き通る 誇れる水に感謝する」をスローガンに全国で水道の現状や課題への取り組みについて広報活動などが実施されます。ここでは、市の水道事業の取り組みの一部を紹介します。

問合せ先 水道総務課 ☎624-0111

災害に強い水道

市では、大規模地震に備えて水道施設が壊れないよう、施設の耐震化を進めています。

■配水場の耐震化

市内に4カ所ある配水場は全て耐震化が完了しています。配水池は地震の大きな揺れを感じて作動する緊急遮断弁により水道水の流出を防ぐ構造となっています。

■管路の耐震化

災害時に影響が大きい基幹管路（市内に水を送る大きな水道管）と救護病院など重要給水施設につながる管路を優先的に耐震化しています。

安全でおいしい水の供給

毎年水質検査計画を定め、水質検査を計画的に行っています。市の水道水は、年間を通して法律で定められた水質基準に全て適合している安全でおいしい水です。

未来につなぐ事業計画

健全な水道事業を引き継いでいくため、令和6年度に「焼津市水道ビジョン経営戦略2020」の中間見直しを行い、水道新聞4号WEB版に概要を掲載しました。ぜひご覧ください。



水質検査結果



水道新聞WEB版

給水装置の適正管理を

給水装置（給水管・止水栓）は個人の財産です。適正管理をお願いします。宅内で漏水があった場合は、市の指定を受けた指定給水装置工事事業者へ調査や修理を依頼してください。

■鉛製給水管の取り替えて漏水を防止

現在の給水管はポリエチレン管が多く使用されていますが、平成元年以前に建てた家屋では鉛製を使用している場合があります。鉛製給水管は老朽化により漏水が発生する可能性があるため、早期に取り替えをお願いします。

問合せ先 水道工務課 ☎624-0111

